



第40号

発行日

2015年5月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

来たれ大阪へ!!! 未来へのチャンスはココにある!

第6回 定時総会開催

2015年6月25日(木) 大阪市中央公会堂

協会設立以来、総会が東京以外で開催されることは非常に意義深いことです。大阪といえば、『笑い』と『商い』。基調講演では、今人気の販売促進コンサルタントの岡本達彦さんをお迎えし、すぐに活かせてかならずや『商い』に役立てていただける講演を準備しました。また祝賀会では、あの吉本興業の芸人さんが登場!(気になる詳細は別紙に!!!)大いに笑い明日への活力を養っていただきます。笑福万来、笑って福を呼び込みましょう。近畿の支部全体でお待ちしております。

基調講演の見どころ

「聴けばなるほど、でも実践は難しい」というのが講演の定番だが、岡本達彦氏は少し違う。たった1枚の「A4アンケート」で、自社の強みを完全分析でき、チラシやDM、Web等に即活用できる、まさに目からウロコの手法を公開。



実行委員長
近畿地区長
水野充弘



兵庫支部長
能島孝志



大阪市中央公会堂 大集会室
会場は重要文化財の歴史的建造物!! 一見の価値有り



大阪市中央公会堂 外観



基調講演 講師
岡本達彦氏

▶6月26日(金) オプショナルツアー (総会翌日は3支部が自信を持ってご案内します。)

奈良コース

鎌倉期以降にある五輪塔の原型とも言える叡尊塔は、我々石材人にとって“石塔のバイブル”的存在です。これを見ずして五輪塔は語れません!(西大寺奥之院 叡尊塔)



五輪塔(西大寺叡尊塔)

奈良の大仏さんからは単に大きく立派というだけでなく、当時の古代人がいかに気高い仏教の理想を抱いて建設に携わったのを感じ取れると思います。全国各地から人、物が集まり最後にひとりひとりの心を重ねられたその結晶とは!?



(東大寺大仏殿) その他薬師寺東塔修復現場へも特別にご案内いたします。ご期待ください。
[奈良支部長 大石文彦]

京都コース

国内随一の石工と称され、京都迎賓館の建設にあたり灯籠、手水鉢や沓脱石等石材全般を手掛けられ、彫刻家イサム・ノグチも足繁く通う、その名も人間国宝級石工 西村金造氏の工房兼展示場の見学です! 自然いっぱいの展示場を訪れると、山肌を埋め尽くす灯籠や手水鉢がおでむかえ。そこはまるで石の森に迷い込んだような空間。さらに今回、西村金造氏著書“京石工芸石大工の手仕事”もお土産にご用意し復習もバッチリ! 伝統の石灯籠の貴重な製作技術につ



西村金造氏



いても学ぶことができる絶好の機会です。皆さま、今一度、石の永遠性、普遍性について学びませんか?
[京都府支部長 芳村 敦]

滋賀コース

滋賀県には重要文化財の石造美術品が数多く存在し、川勝政太郎氏の著書「日本石造美術辞典」にもたくさん収載されています。今回はそこにも載っていないようなディープでスペシャルな石造品をご覧ください。



嘉兵衛灯籠

当時の石工がそこに遺したメッセージとは? 延暦寺の門前町坂本では、老舗の蕎麦と穴太積み石垣など歴史ある町並みを楽しんでいただけたと思います。滋賀支部で心を込めたおもてなしが出来るよう準備しておりますので、是非ご参加ください。



[滋賀支部長 三崎徹郎]

申し込みは今すぐ! 気になる詳細は同封のリーフレットをご覧ください。

(定時総会はずべての正会員に協会運営を議決する権利があります。出欠席にかかわらず必ず委任状を提出してください。)

COLUMN

小さなことほど丁寧に。あたりまえのことほど真剣に。



そのお客さまとの出会いは、ホームページをご覧いただいてペット墓についてお問合せをいただいたことでした。その後、何度か打ち合わせを重ね、ご自宅の庭に小さなペット墓を納めさせていただきました。それからしばらくしての事、今度は「自分のお墓を建てたいので、相談に乗ってほしい」というご連絡をいただきました。実は古いお墓があって、その墓終いはお寺の紹介の別の石材店に依頼されたそうです。ところが、その石材店の墓石の扱いが乱暴だったとのことで、当店に新規建墓のご相談をいただきました。結果的に庵治中目のタタキ仕上げの宝塔をお建ていただきました(巻石と高欄は#623)。

当店では、自分で決めた価格こそ「適正価格」という自信を持っています。「たとえ他社に比べて高くても、それでもお客さまに気持ち良く支払っていただくためにはどうすればいいか?」「価格を下げるのではなく、お墓と会社の価値を上げるためにできることは何かないか?」ということの日々考えています。私は、当店の商品はお墓ではなく「心豊かな“家族の未来”」だと考えています。だから決して売り込みはしません。どんな石を選べばいいの、どんなお墓を建てればいいのかをお話するだけです。そもそも当店には「たくさんのお墓を売ろう、大きくなろう」という発想がありません。良いお墓をお届けするために、手間ひまを惜しまない。けして流れ作業ですすめない。下請けに出さない。そして、お客さまに選んでいただくために、できることはすべてやり尽くす。それが当店——射場石利石材です。

私が目指しているのは「あなた達は私を幸せにしてくれました」といわれる会社です。そしてただお墓を建てるのではなく、お墓を通じて家族の絆を結び、人と人の心を結びたいと思っています。ただ真実をお話する。想いを語る。そしてそれが私たちの宣伝になる。そんな嘘のない生き方をしたいと思っています。射場石利石材は、喜びでお客さまとつながります。

■大阪府 射場石利石材(株) 代表取締役 射場一之 <<(一社)日本石材産業協会 会長

部会活動報告

第1回墓石部会

2015年4月10日(金) @情報オアシス神田

全国から墓石部会所属の会員をはじめ、オブザーバー参加を含め40名が出席し、会場はほぼ満席の状態となりました。

会の冒頭、射場会長の挨拶に続き、佐野部会長から、今年度の墓石部会は積極果敢な活動をしていくと所信表明されました。その後、(株)日本香堂 happy shine(ハッピーシャイン)事業「お墓の掃除代行サービス」に関する説明、墓石部会の活動報告を挟み、「石材店における終活」と題した講演会が行われました。講師は産経新聞が発行する終活読本『ソナエ』編集長赤堀正卓氏。

編集長として、終活に関わる数多くの業界に関わった赤堀氏ならではの視点で、石材業界での終活の活用手段を提起されました。自社へのヒントを得るため、メモを取りながら話に耳を傾ける会員の姿が多くありました。その後は講演のテーマを用いグループワークへ。各チームが、終活をうまく取り入れ活用している石材店の事例を共有し、アイデアを出しあい代表者による発表が行われました。

全5時間に亘る長丁場でしたが、各社の活動報告を共有し、終活に関して会員間で真剣に考え、自社での活用も探ることができた、大変意義のある時間であったことをご報告させていただきます。[広報委員 中村裕貴]



産経新聞社 赤堀正卓氏

事業案内 2015 5月~7月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご利用ください。URLは石産協ホームページの新着情報からご確認ください。

5月7日(木) 東京都
監査

5月14日(木) 東京都
第1回理事会

6月11日(木) 東京都
第2回正副会長会議

6月25日(木) 大阪府
第6回定時総会

委員会・部会活動 5月~7月

5月13日(水) 東京都
建築環境部会

5月13日(水) 東京都
採石原石・加工合同部会

5月13日(水) 東京都
お墓ディレクター委員会

5月13日(水) 東京都
次世代共育委員会

6月25日(木) 大阪府
輸入卸商部会

6月25日(木) 大阪府
お墓ディレクター・広報合同委員会

メリットを生む活動はここにも!! 部会・委員会をご紹介します。

墓石部会 佐野雅基 部会長



■生年月日 1972年11月9日
■血液型 A型
■星座 さそり座
■所属会社 尚佐野石材

現在の墓石部会事業は以下のものとなっています。●地震の調査 ●安心した石材販売推進 ●お墓の安全性に関する検討 ●石造美術の調査保存 ●石材店の為のイベントリスト…などなど。近年のお墓や供養の価値の低下は、超高齢社会になったことによる社会状況や個人主義の先鋭化に起因する部分があると思います。しかしお墓を大切にすることは、つながり(絆)を大切にすることであり、自分だけではなく周りを思いやることができるようになることです。それが幸せな生活につながり、日本人のアイデンティティにつながる大切なことでもあります。それを伝えることができるのは一般の方(生活者)との接点を一番もっている小売業者です。それを伝えることが会員店の利益にもつながっていくと思います。そんな小売業者が、しっかりとした墓石販売活動ができる土台を作る活動や、お互いにレベルアップできるような活動を行っていきたくと思っています。墓石部会では小売業者として役に立つテーマを決めて部会を開催してまいります。参加していただければ、お互いにより多くの知恵を持ち帰れると思いますので、ご参加お待ちしております!また、案内はメールで行っておりますが、来ていないと感じている方は事務局までお問い合わせください。

採石部会 友常千秋 部会長



■生年月日 1961年9月29日
■血液型 O型
■星座 てんびん座
■所属会社 友常石材株

今から1億年から6千万年前、地球は、中生代いわゆる恐竜全盛期。その時代に、日本の石(花崗岩)は生まれています。その石に価値を見出し、利用することができたのは人類だけです、つまり石は、地球が、中生代に人類に授けた贈り物なのです。

さて、採石・原石部会では、「国産石材の国内加工を3割アップさせる!」をスローガンとし、採掘場の見学研修会、採掘に関する勉強会、国産石材のPR活動、採掘・販売の情報交換、…等、国産石材の生産販売の支援のために、様々な活動をおこなっていきます。採石業の方、採石に興味がある方、是非、一緒に活動に参加してみませんか。結構楽しいですよ。地球の贈り物を、伝統の技術と、最新の技術を駆使して1億年の眠りから解き放つ採石業は、繊細かつ大胆な作業です。その魅力を伝えることも採石部会の使命だと思っています。

広報委員会 上野國光 委員長



■生年月日 1956年11月16日
■血液型 B型
■星座 さそり座
■所属会社 イオ株

「成果による会議」がキャッチフレーズ。2012年4月に広報委員会がスタートしました。メンバーは各自がテーマを持って活動し、会議ではその成果を発表して次の課題を決定します。よって成果がないと少々会議に参加しにくくなります(笑)。「作業にまみれて、もがき苦しむ」今のメンバーたちに頼もしさを感じています。私の頼れる仲間達ですね。感謝の念に堪えません。消費者は供養産業に対して少々「うさんくささ」を感じています。「石屋さんに見積ってもらった金額。これ正しいの?」と事務局に聞いてくる相談もあります。つまり石屋さんは信用されていないのです。それに対し石産協では「お墓ディレクター」や「産地証明」などの対策を展開しておりますが、それでも一般の認知度は数%でしょう。そこでこうした石産協の活動をより消費者に認知してもらおうことが広報の仕事です。また一方で、協会員の活性化も広報の仕事です。この「石産協通信」により会員全体に協会活動を知ってもらい、また報道で取り上げていくことでモチベーションアップを図り、そして協会の活性化を目指します。

最後に、皆さんへのお願いです。広報委員会としては、地方での広報活動に力を入れたいと思っています。

そこで、地方の会員の方のエントリーをお願いしたい。是非とも広報活動で「もがき」ませんか?お待ちしております。

共に動こう! さすれば開かれる。〈部会・委員会〉ではあなたの参加を待っています。

お墓ディレクターNEWS


お墓ディレクター 1級資格取得者 研修会 in 京都 2015年3月25日(水)・26日(木)

1日目のセミナーテーマは「変わる日本人の墓意識」。『お墓に入りたくない！散骨という選択』著者村田ますみ氏と、終活イベントの先駆者である大橋理宏氏に講師をお願いし、変化する一般生活者のニーズの現状を学びました。研修第2部のグループディスカッションでは、変わってゆく墓意識に対してどう取り組み、どうお墓の価値を創造し、お客様に提案していくか？という視点で意見交換。43名の様々な地区・年齢・業務内容の方が、日頃の業務での取り組みや工夫、お客様との超具体的なエピソードなど、現場で役立つヒントいっぱいの密度の濃い時間でした。2日目は、京都お寺めぐり！京都支部の河波忠兵衛氏に先導頂き、浄土宗総本山知恩院～親鸞聖人の墓所である大谷祖廟と東大谷墓地～幕末の志士坂本竜馬のお墓～清水寺へ。境内ではお墓と石塔に自然とテンションも上がり…。五輪塔の美しさや灯籠の細工など、昔の石工さんの心意気に出会うことができました。天候にも恵まれ、清水寺へ向かう三寧坂では名物七味やソフトクリームを買って参加者も…。満喫していただけたのかな？！とホッと笑顔になる姿もありました。京都のおもてなしの心づくしをいただいた懇親会も参加者多数、大盛り上げの研修会でした。お墓ディレクター委員会は、お墓大好きな皆さんと切磋琢磨しながら元気で笑顔になれる場になるよう願って事業を運営しております。1級取得者の方、また1級挑戦者の方、ぜひ来年もお楽しみに！




【お墓ディレクター委員 塩田 結】


ディレクター資格取得したら、まずはこれ!でしょ。



ポスター



のぼり
(大)/ (小)



リーフレット
(A4三つ折り)

ポスター (A2)	1セット (2枚)	500円
	10セット (20枚)	4,500円
屋外用のぼり (大) (ポール・台は含みません)	1セット (2枚)	1,000円
	10セット (20枚)	9,000円
屋内用のぼり (小) (卓上)	1セット (2枚)	1,000円
	10セット (20枚)	9,000円
リーフレット (A4三つ折り)	1セット (50枚)	3,000円

お問合せ・ご注文は石産協事務局まで。

「母の日参り」ハートフルタイム開催 2015年4月23日(木) 如水会館 スターホール

この度、PRAY for (ONE) プロジェクトのパートナーである(株)日本香堂主催で開催されました。尾木ママのご母堂様とのエピソードや、人生の糧となったご母堂様の言葉を尾木ママの楽しく心温まるトークで、大変盛況な講演となりました。講演に引き続いて、「折り鶴」のワークショップが行われ、尾木ママと来場者が祈りのメッセージを書いた折り紙を鶴に折り上げました。

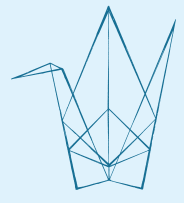


「母の日」が日本に紹介されて100周年、知ってましたか？元々はアメリカで始まった「母の日」が日本に紹介されて今年で100年を迎えます。「母の日」に、亡くなったお母様の好きな白いバラを持ってお母様の祭壇に捧げたのが由来と言われています。(株)日本香堂より

<http://prayforone.jp/>

PRAY for (ONE) “小さな祈りのプロジェクト”のホームページが立ち上がりました。「折り鶴」を用いた参加型のホームページとしています。「折ってみよう、大切な誰かのために。」「誰かのために祈る」心の復権を目指して、業界や組織の垣根を越えて設立されたプロジェクトに石産協も参画しています。クリックして、是非ご参加ください。

また、先日FAXでご案内いたしましたが、このたび、プロモーション映像に各社の社名・ロゴを入れ、加盟団体特別価格で販売することになりました。テレビCM、ホームページ、自社の放映にぜひご活用ください。映像は同ホームページでご覧いただけます。詳しくは川本 恭央 まで (携帯 090-4935-1536) PRAY for (ONE) 活動につきましても、今後もご紹介していきます。



PRAY for (ONE)

「役員候補者管理委員会」発足

次年度(2016年度)は会長及び役員の改選にあたるため、「役員候補者管理委員会」が立ち上がりました。以下のメンバーが定款に基づき厳正に管理いたします。

また、会員の皆さまには石産協通信などを通じ、随時お知らせいたします。

委員長	香川県	南庵治石彫工房	太田明彦
副委員長	埼玉県	南篠田石材工業	篠田雅央
委員	北海道	南彩拓	花本豊實
委員	岐阜県	太陽研磨材株	吉野 博
委員	大阪府	株式会社河波忠兵衛関西	河波好宏

始動!!! 石工男子プロジェクト!

ほとばしる汗と供養の精神で、お墓を求める人たちのハートを掴みにしましょう!!!
詳しくは別紙エントリーシートをチェック!!!

“石のことなら、なんでも”

一般生活者向け協会リーフレットを作成しました。同封いたしますので石産協PRのため、支部の活動などでご利用ください。ご希望の方は事務局まで。



石産協事務局